

サクラの美しいまちに

平田建設 公園などで植樹



月24日、土幌町内の遊水公園などでサクラ10本の植樹を行った写真。役員ら35人が参加。まちはきれいなサクラで彩るため、一丸となつて作業に汗を流した。

同社は、町内に13ある行政区の全てにサクラを植えよう

【帯広発】(株)平田建設(土幌、長谷川雅毅社長)は4月16日、毎年活動を展開。ことしで16回目を迎えた。

今回は、町との相談の上で遊水公園などでサクラの木10本を植樹。今回植えた分を含め、これまで244本を植樹している。

作業に当たっては、枯れ木を撤去した上で苗木を植樹。また、支柱を設置して固定するなど地域の景観に彩りを添えられるようお願いを込めながら作業に汗を流した。

三宅正之専務は「植えて終わりでではなく今後も生育状況に応じた植樹活動を続けたい」と話した。